

第4回 環境教育講演会

水の星「地球」—身近な水の循環と活用を知る—

主催 日本化学会 環境・安全推進委員会

会期：平成23年8月23日（火）13時00分～17時00分

会場：化学会館会議室（東京都千代田区神田駿河台1-5）

[交通] JR 御茶ノ水駅、丸ノ内線 御茶ノ水駅、千代田線 新御茶ノ水駅 下車徒歩5分

募集人員：50名

趣旨：地表の7割を覆う水。そのうち生活用水といわれる数%だけを私たちは使っています。

水といえば、 H_2O であり、体の約70%を占め、いろいろなものを溶かし水溶液として身近にあることは誰もが知っています。環境の中で生命を維持するにも大切な水。しかし、水がどこからきてどこに行くのか？また、水にはどんな種類があるのか？水の汚染や浄水など、意外に知らないことが多いと思いませんか？

地球表面の水の分布と循環から研究に使用される超純水、私たちの生活に密着した飲料水など本講演は各方面の「水」の専門家にご講演いただき、水の科学（化学）的知識の再考と最新情報の獲得を目指します。

13:00～13:05 はじめに—

（環境・安全推進委員会教育小委員会委員長） 大河内 博

13:05～14:00 講演1 「地球をめぐる水の性質・恩恵と人間のかかわり方」

（法政大学文学部地理学科・准教授） 小寺 浩二

14:05～15:00 講演2 「超純水 —— 水は、どこまで純粋にできるか？」

（オルガノ株式会社 開発センター・第三開発部部長） 山中 弘次

15:05～16:00 講演3 「水源保護のための森林保全活動」

（サントリービジネスエキスパート株式会社 水科学研究所・課長） 松本 雄大

16:05～17:00 講演4 「無機汚染水を綺麗にする」

（早稲田大学創造理工学部環境資源工学科・准教授） 所千晴

対象：初中等教育現場で環境教育を担う教員、環境問題に取り組む企業技術者・研究者、環境問題の最新情報を求める一般社会人、環境問題の全体像把握を目指す学生・生徒など。

参加費：無料。講演資料代1,000円（当日払い）。

参加申込方法：「8/23 環境教育講演会 出席」と表記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・

FAX番号・E-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、E-mailでお申し込みください。

なお、講演資料代の銀行払い・請求書をご希望の節は、その旨お書き添えください。

申込先：日本化学会企画部 担当：田中・美園 E-mail: n-tanaka@chemistry.or.jp